

絵で見るリサイクル

家庭から排出された資源物はリサイクルされていますが、では実際どのように資源物は生まれ変わるのでしょか。容器包装や古紙のリサイクルなどを例に見てみましょう。

容器包装リサイクル

家庭から排出される資源物のなかで大きな割合を占めるのが「容器包装」。この容器包装のリサイクルは消費者、事業者、市それぞれに役割が分担されています。消費者である市民は市が定める分別ルールに従って排出することが義務付けられています。

♣ 資源物の生まれ変わり



※ カレット化=細かく砕くこと ※ ペレット化=粒状に加工すること

古着もリサイクル

11月7日(日)に前沢地区センターで開催する「おうしゅう環境フォーラム 2015」。この会場で古着の回収を行います。古着の処分にお困りの人は、ぜひこの機会に会場までお持ちください。

回収した古着は、海外で再使用されます。

■回収品目

衣類全般、下着(靴下含む)、帽子、靴類(左右揃っているもの)、ベルト、バッグ(付属の金具以外は外す)などの使用可能なもの

古紙リサイクル

新聞紙、雑誌などの古紙リサイクルも大切です。市が定めるリサイクル収集日に新聞紙、雑誌、その他の紙類ごとに分別して出すか、集団回収を利用しましょう。

混ぜてはいけないもの

圧縮はがき(親展はがき)、感熱紙、ビニールコート紙、ノーカーボン紙、防水加工紙、写真、ワックス加工紙(紙コップ・紙皿など)、汚れているもの

紙以外のものは取り除く

粘着テープ、金属類(クリップ類)、布類、セロハン、プラスチック類、アルミホイル、ビニール

■回収できないもの

汚れた衣類、破れた衣類、ストッキング、学生服、学校指定のジャージ、会社名入りの制服・作業服、布、タオル、寝具類、カーテンなどの再使用ができないもの

■回収場所 前沢地区センター

■回収時間 午前10時～午後2時



リサイクルの実態を知ろう

「使い捨ての社会」から「循環型社会」へ。いま私たちに、かけがえのない地球環境を守り、限りある資源を有効に活用していこうとする循環型社会の構築が迫られています。「もったいない」という思いに即した「ものを大切に使う」「ごみは出さない」「資源を大切に使う」という考えの下、ごみの減量やリサイクルに積極的に取り組んでいます。ここでは、市と市民が26年度に取り組んだリサイクルの結果をお知らせします。

■問い合わせ=本庁生活環境課生活衛生係(内線 215)



数字で見るリサイクル

♣ 分別収集(リサイクルステーション)と集団回収それぞれの回収量

単位(kg)

回収物	回収方法	26年	25年	回収物	回収方法	26年	25年
新聞紙類	分別収集	877,613	959,033	無色ビン	分別収集	260,981	265,076
	集団回収	615,276	694,226		集団回収	3,325	5,145
	合計	1,492,889	1,653,259		合計	264,306	270,221
雑誌類	分別収集	521,637	572,379	茶色ビン	分別収集	402,527	411,322
	集団回収	326,134	338,031		集団回収	34,077	38,751
	合計	847,771	910,410		合計	436,604	450,073
ダンボール類	分別収集	328,299	321,252	その他の色のビン	分別収集	132,162	131,094
	集団回収	250,069	309,945		集団回収	0	530
	合計	578,368	631,197		合計	132,162	131,624
紙パック	分別収集	20,311	21,291	ペットボトル	分別収集	155,748	164,433
	集団回収	15,391	17,748		集団回収	0	485
	合計	35,702	39,039		合計	155,748	164,918
その他紙	分別収集	162,184	166,875	白色トレイ	分別収集	14,094	14,729
	集団回収	0	200		集団回収	0	0
	合計	162,184	167,075		合計	14,094	14,729
スチール缶	分別収集	72,521	80,304	その他プラスチック	分別収集	249,498	254,042
	集団回収	19,562	23,168		集団回収	0	0
	合計	92,083	103,472		合計	249,498	254,042
アルミ缶	分別収集	72,763	75,545	合計	分別収集	3,270,338	3,437,375
	集団回収	48,644	49,495		集団回収	1,312,478	1,477,724
	合計	121,407	125,040		合計	4,582,816	4,915,099

♣ 分別収集の回収量と資源物売却金額

回収物	数量(kg)	金額(円)
新聞紙類	877,613	4,265,294
雑誌類	521,637	1,703,212
ダンボール類	328,299	1,641,423
紙パック	20,311	95,743
その他紙	162,184	559,895
スチール缶	72,521	423,895
アルミ缶	72,763	3,484,080
合計		12,173,542

上表で分かるように、市が定める資源物収集日に回収する分別収集や地域で行われている集団回収ともに、昨年より回収量が減少しています。

これは、リサイクルに対する市民と企業の意識が高まったことにより、スーパーの店頭回収が利用されていること、リサイクルできる資源物そのものを排出しない方法が定着しつつあることなどを意味します。

左表は、26年の市が分別収集した回収量と資源物売却金額を表しています。このお金は市の収入となり、リサイクル事業全般に役立てられています。